

この教材ではHTMLを使ってWebページを作る練習を行います。自分のペースで実習を進めるようにしてください。教材はゼミでの実習を目的にして作られているので、わからないことがあれば実習中に質問をしてください。実習で使用するブラウザはインターネットエクスプローラです。

テキストの最後に課題がありますが評価の対象にはなりません。自分の理解の確認用に試してみるとよいでしょう。

1. インターネットの仕組み

インターネット上でホームページを見ることができるのは、クライアント/サーバシステムを利用しているからです。クライアントと呼ばれるコンピュータ(普通のコンピュータと考えてください)からホームページを見たい時には、WWW(World Wide Web)サーバと呼ばれるサービスを提供するコンピュータにコンピュータネットワーク(今ではインターネットと考えていいでしょう)を通して要求を出します。この要求に対しWWWサーバはクライアントにページの情報を返します。

このようにコンピュータネットワークを介して情報をサーバとクライアントの間で授受するシステムをクライアント/サーバシステムと呼びます。

主なものに以下のようなサーバがあります。

WWW : ページに関する情報の提供

FTP : ファイルの送受信

telnet : リモートコンピュータの操作

メール : 電子メールの送受信

これからの実習ではWWW、FTPについて実習を行います。ただしFTPに関しては実習中にサーバ管理者が説明を行います。

2. ホームページの作り方

ホームページを作る時にはHTML(Hyper Text Markup Language)という言語を使いま

す。この言語はタグというものを使ってホームページを作っていきます。このHTMLのタグについての参考書は

HTMLポケットリファレンス
シーズ著、技術評論社

を推薦します。ポケット版ながら内容が充実しています。

2. 基本的なタグについて

いろいろなタグについて練習してみましょう。ホームページはHTMLを使って記述します。メモ帳を起動し次のHTMLのプログラムを打ち込んでください。ファイル名はkadai1.htmlとしてください。

```
<html>

<head>
<title>
練習 1
</title>
</head>

<body bgcolor="#eee8aa" text="#4682b4">
実習用のページです
<hr>
<font color="#00ad00">
ここでフォントを緑色に変えています。
<p align="center">
そして、段落を作り中央寄せにしています。<br>
自動的に段落が終わると一行あけます。
</p>
</font>
<font color="#ff6300">
<div align="right">
フォントをオレンジにしました。<br>
右寄せいたします。
これも段落を作りますが、一行あけません。
</font>
</div>
<div align="left">
<font color="#ff1493">
うわっ、フォントがピンクです。<br>
左寄せに直しました。
フォントの大きさを変えてみます。<br>
<font size="1">Take it easy.</font><br>
<font size="2">Take it easy.</font><br>
<font size="3">Take it easy.</font><br>
<font size="4">Take it easy.</font><br>
<font size="5">Take it easy.</font><br>
<font size="6">Take it easy.</font><br>
<font size="7">Take it easy.</font><br>
<font size="8"></font><br>
```

```

</font>
</div>
<div align="left">
<font color="#9400d3">
落ち着いた色にしました。<br>
フォントのスタイルについて練習します。<br>
<font size="4">
<b>Take it easy.</b><br>
<i>Take it easy.</i><br>
<s>Take it easy.</s><br>
<tt>Take it easy.</tt><br>
<u>Take it easy.</u><br>
上付き<sup>Take it easy.</sup><br>
下付き<sub>Take it easy.</sub><br>
</font></div><br>

<pre>
このタグは空白や改行を書いたままに
表現してくれます。
使い方
によっては
便利です。
</pre>
<hr>

</body>
</html>

```

ブラウザを使って、今作ったファイルをチェックしてみましょう。ブラウザの画面が変わらない場合には更新ボタンをクリックして画面を更新してください。

タグについて簡単に説明しておきます。

<>で囲まれたものをタグといいます。タグは対で用いられ、後ろのタグの先頭には/が入ります。タグで挟まれた範囲で、そのタグが持つ機能が有効となります。

<html></html>はHTML文書の本体を示しています。つまり、HTMLプログラムの先頭と最後に用いられます。1つのファイルには1つのプログラムを書くようになっています。

<body></body>はHTML文書の本体を示します。

<head></head>はヘッダーと呼ばれドキュメントに関する情報を記入します。

<title></title>ブラウザのタイトルバーにタイトルをつけます。

<body bgcolor="#ff0000"></body>で bgcolor で背景の色を指定できます。色の情報は16進数(0からFまでで表現される)6桁で表されます。先頭には#をつけます。6桁の16進数は”(二重引用符)で囲みます。

色の例

0000ff 青 ff00cb ピンク

ffff00	黄	808000	オリーブ
00ff00	緑	ffa500	オレンジ
000000	黒	800080	紫
008000	暗い緑	dc143c	クリムゾン
ffffff	白	ff0000	赤

詳しい情報については参考書を参考にしてください。

`<body text="#ff0000" link="#00ff00" vlink="#008000" alink="#0000ff"></body>`
`text` で文字の色を指定できます。`link` はリンクされた単語や文章の色を指定します。`vlink` はリンクされた単語や文章をクリックした後の色を指定します。`alink` はクリック時の色を指定します。

`<p align="center"></p>`で段落を区切ります。`align` により中央寄せ、右寄せ、左寄せを指定できます。

`
`は改行を行います。

`<div align="right"></div>`も段落と同じ働きをしますが、`</div>`のあとに一行空白を空けません。`align` を使えます。

``フォントの大きさを変えます。1 から 7 まで指定できます。数字が大きいくほど文字は大きくなります。

``この場合には基本の大きさに 3 を加えた値となります。基本の大きさは

`<basefont size="4">`
 で最初の方で指定しておきます。

``この場合には基本の大きさから 2 を引いた値となります。

```color` パラメータを使うと文字に色を指定できます。Body タグの説明を参考にしてください。

`<hr>`で横罫線を引きます。パラメータを使って形を変えることができます。

`<hr width="50%">`罫線の横幅をパーセントで指定すると長さを調節できます。

`<hr width="50" size="10">`この例では幅と太さ (`size`) をピクセル (`pixel`) で指定しています。ピクセルとはディスプレイ上のグラフィックスの単位で、1 ピクセルは 0.35mm である。

``は太字にします。

`<i></i>`はイタリックにします。

`<s></s>`は抹消線をつけます。

<tt></tt>はタイプライター（文字幅を同じ = 等幅）にします。

<u></u>は下線をつけます。

は上付きにします。

は下付きにします。

<h1></h1>は見出しを決めます。数字の部分は 1 から 6 まで指定できます。数字が大きいほど字の大きさは小さくなります。

<pre></pre>を用いるとスペースキーを使って空白を自由に入れることができます。一般に HTML では空白や改行は無視されますが、このタグを使えば書いたとおりに表現が可能です。

3 . トップページを作る

一般に Web ページはトップページと呼ばれる一番最初に開くページを用意しておく必要があります。これが本来の意味でのホームページです。トップページは index.html や index.htm のような名称で指定します。

テキストエディタを使って次のプログラムを入力し、ファイル名を index.html として保存してください。上書きが必要な場合には上書きしてください。新たに出てきたタグについては後のテキストで解説します。

```
<html>
<head>
<title>
トップのページ
</title>
</head>
<body>
<center>
HTML 練習
<br><br>
200X XX XX update
<br><br>
<hr>
<br><br>
<a href="./kadai1.html">課題 1 </a>
<br><br>
</center>
</body>
</html>
```

課題 . index.html から kadai1.html の Web ページを見ることができるようになってください。